



幅広い世代で楽しめる
ラダーベッタ

2016 希望郷 いわて国体

第71回国民体育大会 広げよう 感動。伝えよう 感謝。

平泉町で開催される競技を紹介します

◎パワーリフティング(公開競技)

■日時 平成28年9月10日~11日

■場所 平泉小学校体育館

パワーリフティングとは、人間の基本運動要素(立つ、押す、引く)を

- 1.スクワット(脚力)
- 2.ベンチプレス(腕力)
- 3.デットリフト(背筋力)

の3つの競技種目に分け、人間の限界を競うスポーツです。この競技はウェイトトレーニングの集大成の競技として、幅広い年齢層と男女を問わず誰でも参加できるスポーツです。

◎インディアカ(デモンストレーションスポーツ)

■日時 平成28年10月9日

■場所 長島体育館

インディアカは羽根の付いたボールを手で打ち合、バレーボールタイプのスポーツです。このスポーツは、「羽根付きボール」という特殊な用具を、1チーム4人で打ち合います。

羽根付きボールは、ゆっくりととばすことも、速いスピードでとばすこともでき、特に羽根によってスピードが緩和されるため、たとえボールに不慣れな初心者であっても、恐怖心を覚えずにプレーすることができます。

スポーツ安全保険に加入しませんか?

スポーツ中にはけが以外にも、人や物へ損害を与えるという事態も考えられます。組織で保険に加入し、万が一の場合のトラブルを防ぐことも安全対策の一つといえます。

スポーツ団体の多くが利用している保険の一つに、公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」があります。全国の約1,000万人が加入している保険で、少年団に限らず、アマチュアのスポーツ活動、子ども会、文化活動、ボランティア活動を行う団体も加入できます。

団体の構成員が5人以上であれば加入でき「傷害保険」と「賠償責任保険」を一括契約できます。

一人当たり年額800円からの比較的安価な掛け金で加入でき、十分な保障を得られる保険です。

詳しくは、平泉町体育協会(町教育委員会内)に資料、パンフレットがありますのでお問い合わせください。

◎問い合わせ先…公益財団法人スポーツ安全協会
岩手支部 ☎019-648-0400

ニュースポーツ 講習会開催

ラ・ミュウ平泉が第3位 げいびカップフットサル大会

佐々木製菓杯 バレーボール大会

平成26年度ニュースポーツ講習会(町教育委員会主催)が2月8日、長島体育館を会場に、スポーツコーディネーターら約30人が参加して行われました。

同講習会は、各行政区でのス

ポーツ・レクリエーション活動の推進を図ることを目的に25年度から実施。本年度はラダーベッタとビーチボール、インディアカの各種目の講習を行いました。中でも28年度いわて国体で町内に行われるデモンストレーションスポーツのインディアカ協会の皆さんとの指導のもと、試合形式でルールを確認しながら理解を深めました。

教育委員会では、今後も気軽によう、講習会や出前スポーツ教室に取り組んでいきます。



ラ・ミュウ平泉の皆さん

3位決定戦では、平泉NFCと対戦。緊迫した試合となり0-0のままで前後半を終了しPK戦へ突入。ラミューは全員得点を決め、見事勝利しました。

佐々木製菓杯 バレーボール大会

第9回げいびカップフットサル大会が2月7日・8日の両日、一関市の東山総合体育館で開催され、当町のラ・ミュウ平泉がレディースの部で第3位の成績を収めました。

一関地方から12チームが出場した同大会。予選リーグを1位通過した同チームは、準決勝で中里と対戦。前半に1点を先制されすぐさま追いつきましたが、後半に1点追加を挙げられ1-2で惜しくも敗れました。

佐々木製菓杯 バレーボール大会

第22回佐々木製菓杯一関大会の女子の部には、一関地方から8チームが登場。A・Bのリーグ戦で上位を目指し熱戦を繰り広げました。当町からは平泉バレーボー少、長島バレーボーが参加しました。平泉・長島・两チームとも健闘および惜しくも予選リーグ敗退となりましたが、今後の活躍が期待されます。

2月も生き生き活動

2月20日、本年度最後の地域授業参観が行われました。総合的な学習の時間で調べたことをグループごとに発表したり、国語や算数などの授業の様子を見ていたいなどもたちの1年間の成長の様子をご覧いただけたのではないでしょうか。中には、我が子からの手紙に涙あり、笑顔ありなど、各学年、学級で子どもたちの1年間の成長の様子をご覧いただけたのではないでしょうか。

その後行われた家庭教育学級では、岩手大学教育学部非常勤講師の吉田智子先生から、「人生の土台をかためるのは今!」と題してお話をいただきました。

お話を、生活リズムの確立、とりわけ睡眠の重要性について、睡眠中の分泌されるさまざまな物質とその働きから説明していただきました。科学的根拠に基づいたお話し込みで、今ごろ家庭の中では、早寝や暗くして静かに眠ることの大切さが話題にのぼっていることでしょう。「寝る子は育つ」まさにその言葉通りですね。

お話をいたしました。今年度最後の授業参観・懇談会があり、17日には本年度最後の授業参観・懇談会がありました。当日は、上級生が低学年の肩に手をあてて入るタイミングを教えて入り、タイミングを教えて、跳ぶ人の高さに合わせて跳ぶ人の高さに合わせて大きく回したりと、励ましや思いやりの場面がたくさんありました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。例年、縦割り班で行われるこの大会は、「体力の向上はもとより『互いに励まし合い協力する態度』の育成をねらいとしています。

当日は、上級生が低学年の肩に手をあてて入るタイミングを教えて入り、タイミングを教えて、跳ぶ人の高さに合わせて跳ぶ人の高さに合わせて大きく回したりと、励ましや思いやりの場面がたくさんありました。繩を回す児童が腰を低くして跳ぶ人の高さに合わせて跳ぶ人の高さに合わせて大きく回したりと、励ましや思いやりの場面がたくさんありました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。例年、縦割り班で行われるこの大会は、「体力の向上はもとより『互いに励まし合い協力する態度』の育成をねらいとしています。

当日は、上級生が低学年の肩に手をあてて入るタイミングを教えて入り、タイミングを教えて、跳ぶ人の高さに合わせて跳ぶ人の高さに合わせて大きく回したりと、励ましや思いやりの場面がたくさんありました。繩を回す児童が腰を低くして跳ぶ人の高さに合わせて跳ぶ人の高さに合わせて大きく回したりと、励ましや思いやりの場面がたくさんありました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。例年、縦割り班で行われるこの大会は、「体力の向上はもとより『互いに励まし合い協力する態度』の育成をねらいとしています。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。当日は、地域の行事があつたにもかかわらず多くの保護者や地域の皆さんに参観していただき、繩とび大会と同様に真剣な姿勢で授業に臨んでいました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。当日は、地域の行事があつたにもかかわらず多くの保護者や地域の皆さんに参観していただき、繩とび大会と同様に真剣な姿勢で授業に臨んでいました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。当日は、地域の行事があつたにもかかわらず多くの保護者や地域の皆さんに参観していただき、繩とび大会と同様に真剣な姿勢で授業に臨んでいました。またその日は、長島小学校の実践交流をし、区教振協議会運営委員会が開かれ、今年の5者連携(児童・家庭・学校・地域・行政)の実践交流をしました。委員からは、「多くの地域の皆さんの支えがあり、子どもたちは、健やかに成長している」となど地元での児童の様子も紹介されました。

今、改めて睡眠の重要性を

2月も生き生き活動

卒業・進級に向けて

平泉中学校

2月20日、本年度最後の地域授業参観が行われました。総合的な学習の時間で調べたことをグループごとに発表したり、国語や算数などの授業の様子を見ていたいなどもたちの1年間の成長の様子をご覧いただけたのではないでしょうか。

その後行われた家庭教育学級では、岩手大学教育学部非常勤講師の吉田智子先生から、「人生の土台をかためるのは今!」と題してお話をいただきました。

お話を、生活リズムの確立、とりわけ睡眠の重要性について、睡眠中の分泌されるさまざまな物質とその働きから説明していただきました。科

お話をいたしました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。当日は、地域の行事があつたにもかかわらず多くの保護者や地域の皆さんに参観していただき、繩とび大会と同様に真剣な姿勢で授業に臨んでいました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。当日は、地域の行事があつたにもかかわらず多くの保護者や地域の皆さんに参観していただき、繩とび大会と同様に真剣な姿勢で授業に臨んでいました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。当日は、地域の行事があつたにもかかわらず多くの保護者や地域の皆さんに参観していただき、繩とび大会と同様に真剣な姿勢で授業に臨んでいました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。当日は、地域の行事があつたにもかかわらず多くの保護者や地域の皆さんに参観していただき、繩とび大会と同様に真剣な姿勢で授業に臨んでいました。

2月20日、本年度最後の地域授業参観が行われました。総合的な学習の時間で調べたことをグループごとに発表したり、国語や算数などの授業の様子を見ていたいなどもたちの1年間の成長の様子をご覧いただけたのではないでしょうか。

その後行われた家庭教育学級では、岩手大学教育学部非常勤講師の吉田智子先生から、「人生の土台をかためるのは今!」と題してお話をいただきました。

お話を、生活リズムの確立、とりわけ睡眠の重要性について、睡眠中の分泌されるさまざまな物質とその働きから説明していただきました。科

お話をいたしました。

2月4日、体育委員会が主催した「長縄とび大会」が開催されました。当日は、地域の行事があつたにもかかわらず多くの保護者や地域の皆さんに参観していただき、繩とび大会と同様に真